各種計画評価シート　　No. ２６

主管課：係名	生涯学習課　：　生涯学習係
計画名称	昭和町社会教育計画
策定の趣旨 （目　的）	年間の昭和町の社会教育について、社会教育委員の会議で協議し、開設する講座や教室等を提案してもらうとともに、昭和町の社会教育についての方針や内容を理解してもらい、社会教育及び生涯学習推進に役立てる
計画期間 〔策定年月日〕	令和７年度の１年間 〔令和７年４月１日策定〕
総合計画、法令等の位置づけ	・策定の根拠となるもの 「社会教育法」
計画の概要	・主な内容（特徴、予算、その他） 特徴：１年ごと前年度を総括し、新年度の方針を明示する 予算：印刷製本は課で行うので予算なし ・計画策定体制（計画を策定した組織・機関とプロセス） 計画を策定した組織：社会教育委員の会議および生涯学習係 機関とプロセス：年間会議の中に計画策定の協議を位置付けて作成 ・策定時の町民意見聴取手法 地域・団体・学校の代表である社会教育委員が、各層の意見等を集約し計画に反映させる 教室参加者から意見をもらいニーズを把握する ・計画推進体制（計画を推進する組織・機関とそのプロセス） 計画を推進する組織：社会教育委員の会議・公民館運営審議会・子どもクラブ・文化協会・スポーツ協会等の社会教育関係団体 ・目標設定の有無（数値目標の有無） 計画推進の重点や具体的な推進施策を明示するが、内容上、数値目標の設定はしていない ・評価方法 社会教育委員の会議において評価する

	子ども達の居場所づくりのための教室の開催 「スポーツ教室」「和太鼓教室」「日本舞踊教室」「英会話教室」 「プログラミング教室」
主な施策と進捗状況	進捗状況（令和７年度末現在） 新型コロナウイルス感染症拡大以前と同様の活動状態に戻っている。 少人数開催の教室は概ね計画どおり実施 「子どもクラブ球技大会」・「青少年海外派遣事業」計画どおり実施
未執行の施策と執行できない理由 〔課題 A〕	なし
今後の計画の進め方 〔課題 A の解決策〕	町民の主体的な学習活動を支援するとともに、学習ニーズや時代のニーズを踏まえた学習メニューや講座の充実を図るため、社会教育委員と連携し、ニーズの把握や活動課題などの調査、情報共有に努め、年間計画に基づき事業を進めていく。
総合的な自己評価	**計画全体の総合評価　〈　B　評価〉**
	ランク分け　Ａ＝達成できた　Ｂ＝概ね達成できた　Ｃ＝一部達成できた　Ｄ＝ほとんど達成できていない
	※上記評価となった理由 現在は、新型コロナウイルス感染症拡大以前と同様の活動状態に戻っており、年度当初に作成する計画に基づき各種事業や活動を実施することができている。

※参考資料がある場合は添付すること。